

## 米GoogleでBusiness Agentが有効になる。検索上でブランド専用AIチャットがショッピングをアシスト

米国の Google 検索で Business Agent(ビジネス エージェント)が有効になった。

米国の Google 検索で [Business Agent](#)(ビジネス エージェント)が有効になりました。

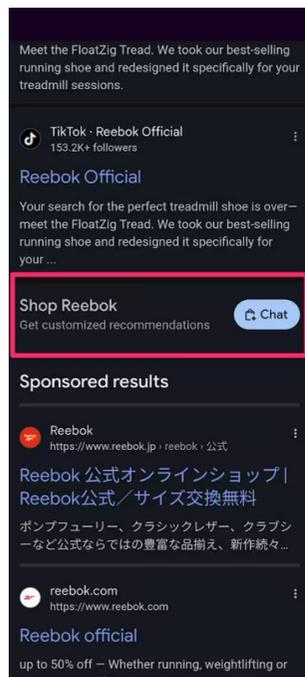
[UCP を紹介した昨日の記事](#)で軽く触れましたが、Business Agent は、Google 検索上でユーザーが直接会話できるブランド専用の AI チャットです。

いわば、Google 検索でのバーチャル販売員です。

### Google 検索上で Business Agent が購入をアシスタント

Lowe's(ロウズ)や Michael's(マイケルズ)、Poshmark(ポッシュマーク)、Reebok(リーボック)などのリテラーが先立って Business Agent を導入しています。

Reebok の Business Agent を米国の Google で体験できます。



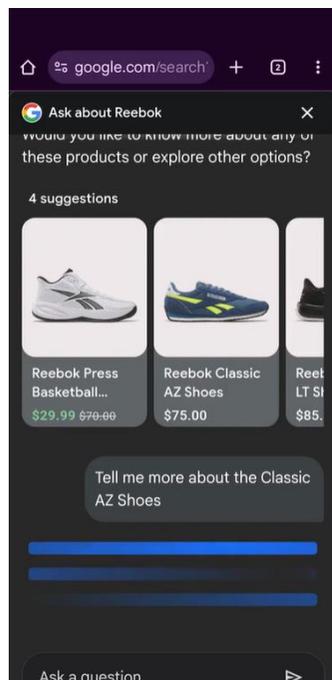
## 米GoogleでBusiness Agentが有効になる。検索上でブランド専用AIチャットがショッピングをアシスト

米国の Google 検索で Business Agent(ビジネス エージェント)が有効になった。

実際の動作のデモです。

Business Agent に質問して会話できます。

気に入ったアイテムがあれば、最終的にサイトでの購入も可能です。



なお、[英語・米国で検索設定](#)すれば日本からでも Business Agent を体験できます(ブランド名で検索)。

## 米GoogleでBusiness Agentが有効になる。検索上でブランド専用AIチャットがショッピングをアシスト

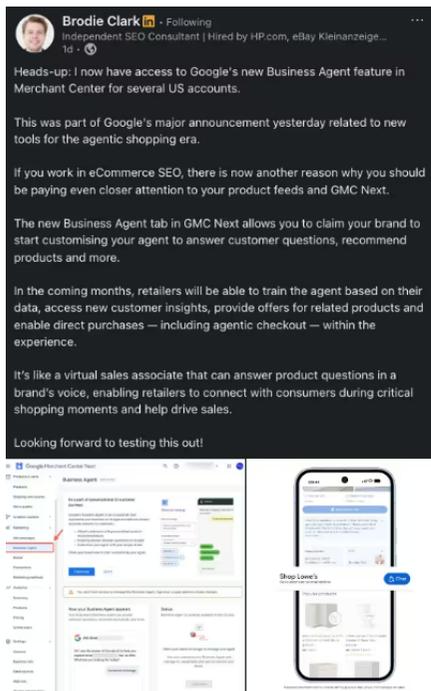
米国の Google 検索で Business Agent(ビジネス エージェント)が有効になった。

### 米国の小売店は MC から Business Agent を設定

Business Agent は現時点では、米国の小売店で提供されています。

Merchant Center から設定します。

MC で実際に管理できるようになっている[このこと](#)です。



売り上げアップに Business Agent がどのくらい貢献するのかに注目です。

米国以外での Business Agent の提供に関しては不明ですが、興味がある人(あるいは米国で実店舗を管理している人)は[ドキュメント](#)で詳細を確認できます。

## Google Search ConsoleでのAI Modeトラッキング:クリックは見えるが、クエリは見えない

検証の結果、AI Mode からのクリック数とインプレッション数は Search Console でトラッキングされるものの、クエリデータはほぼ完全に匿名化されたままであることが判明した。

Google Search Console のパフォーマンスレポートにおいて AI Mode のインタラクションがどのように記録されるかを [Jean-Christophe Chouinard\(ジャン=クリストフ・シュイナール\)](#) 氏が検証しました。

検証の結果、AI Mode からのクリック数とインプレッション数はトラッキングされるものの、クエリデータはほぼ完全に匿名化されたままであることが判明しました。

### 検証結果キーポイント

検証結果から得られた主要ポイントをまとめます。

- AI Mode のトラフィックは、専用の識別子やフィルタなしで標準のパフォーマンスレポートに統合される。
- インラインリンク、サイドバーの引用、および「すべての引用を表示」リンクからのクリックはすべてトラッキングされる。
- AI Mode のクエリデータは、ほぼ例外なく匿名化される。
- 500 件のクエリから 101 件のクリックが発生したような大量のアクセスが発生しても、匿名化されたクエリデータが解除されることはなかった。
- Google リンク(例:Google マップへのリンク)を含む表示されたすべてのリンクが掲載順位の計算対象となる。
- この計算方法により、視覚的にトップに表示されているリンクでも、掲載順位の数値は順位 8 位や 9 位といった高い数値が記録されることがある。
- 異なる匿名化されたクエリから同じ URL への複数のクリックは、計算された平均順位を算出したうえで 1 行に集約される。
- 同じ AI Mode の会話内で行われた後続のクエリにおけるクリックは、新しいページで発生したものとしてトラッキングされる。
- 場合によっては、2 つの異なるリンクが同じ掲載順位としてカウントされることがある。

AI Mode(と AI Overview)のインプレッションやクリックは Search Console のレポートに含まれるが特定できないという事実が検証でも確かめられました。

AI Mode のトラフィックは全体的なレポートに影響を与えるものの、クエリレベルの分析における透明性および粒度は極めて限定的です。

AI 検索機能からのトラフィックを分離して分析できるようにしてほしいという要望が多く寄せられていることは検索チームも認識しています。

しかしながら、[Google 主催イベントでのコメント](#)や直接リクエストしたときの反応からすると、少なくとも近いうちの提供は望み薄かなと感じます。

具体的なクエリはともかく、インプレッションとクリックのデータくらいは入手できるようにしてほしいと個人的には考えます。

Discover パフォーマンスレポートと同じようにです(Discover はそもそもクエリ自体が存在しないけれど)。

## GoogleトレンドにGeminiが搭載される、デザインも刷新

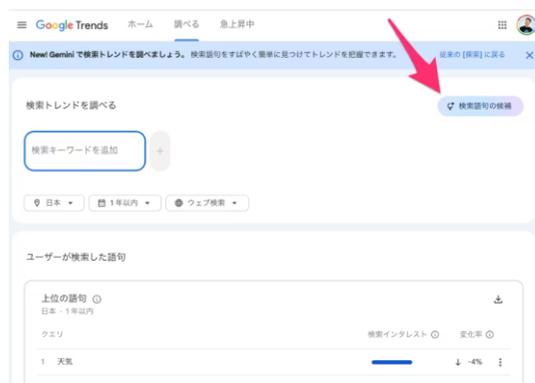
Google は、Gemini AI を Google ツレンドに組み込みました。デザインも刷新されている。

Google は、Gemini AI を Google ツレンドに組み込みました。

Gemini 搭載によって、関心分野に関連するトレンドを自動的に特定し比較できます。  
また、デザインも刷新されました。

### Google ツレンドの比較を Gemini が自動実行

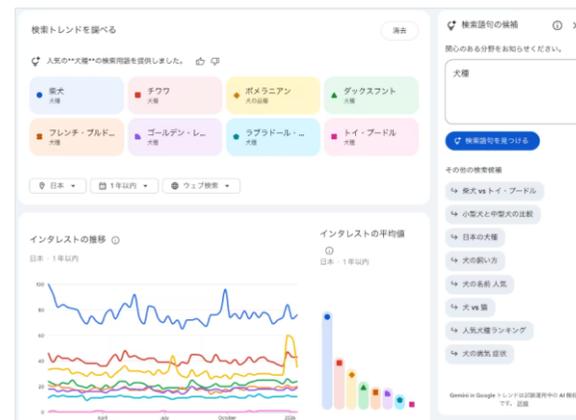
Google ツレンドの「調べる」ページにアクセスすると「検索語句の候補」というボタンが右上に見えます。



このボタンをクリックするとサイドパネルが開いて Gemini を呼び出せます。

プロンプトボックスに「犬種」と打ち込んでみました。

すると、「柴犬」や「チワワ」など人気の(多く検索されている)ワンコ🐶の種類を自動で取得し比較してくれます。



## GoogleトレンドにGeminiが搭載される、デザインも刷新

Google は、Gemini AI を Google トレンドに組み込みんだ。デザインも刷新されている。

### トレンド調査のプロンプトを提案

Gemini パネルでは、プロンプトの候補も提案されます。

提案されていた「犬の名前 人気」を選んでみました。

人気の名前を自動取得して比較してくれます。



### ◆「チョコ」ちゃんがダントツでトップ

検索ボリュームが多いクエリ——ここでは「チョコ」や「ココ」などの飼い犬に付ける名前——が具体的にわからなくても、Gemini に頼めば代わりに目星をつけて取得してくれるのは便利です。

## GoogleトレンドにGeminiが搭載される、デザインも刷新

Google は、Gemini AI を Google トレンドに組み込みました。デザインも刷新されている。

### UI 刷新

Google トレンドのインターフェイスも刷新されました。

グラフでは、専用のアイコンと色が各クエリに割り当てられます。

グラフ上の線と各クエリを対応づけしやすくなりました。

また比較できるクエリの数が増えました。

以前は最大で 5 個でしたが、刷新版では 8 個まで比較できます。

各タイムラインに表示される急上昇クエリの数も 2 倍に増えています。

このように、新バージョンの Google では、トレンドになっているクエリをより詳細に、しかも見やすいデザインで調査できるようになりました。

まずデスクトップ版で段階的に提供を開始しています。

利用できるようになっていれば試してみましょう。

## GoogleがPersonal IntelligenceをGeminiに導入、Googleアプリと連携するハイパー・パーソナライズドAI

Gemini アプリ向けのベータ機能として Personal Intelligence(パーソナル インテリジェンス)を Google はリリースした。

Gemini アプリ向けのベータ機能として Personal Intelligence(パーソナル インテリジェンス)を [Google はリリース](#)しました。

Gmail と Google Photos、YouTube、Google 検索と Gemini を連携することで、よりパーソナライズされた回答を Personal Intelligence は提供します。

### Personal Intelligence の主要な特徴

Personal Intelligence の主な特徴は次のとおりです。

- **推論と検索:**車の写真と購入に関するメールなど、離散した情報を結び付けて複雑な問題を解決する点に強みがある。
- **マルチモーダル統合:**テキスト、写真、動画を横断して、ユーザーの生活に特化した回答を提供する。
- 公式記事では Personal Intelligence の具体例として次を紹介しています。
  - **自動車のメンテナンス支援:**
    - タイヤ仕様: 2019 年式ホンダ ミニバンのタイヤサイズを特定し、ユーザーの履歴に基づいて「日常走行」向けと「オールウェザー」向けの具体的なブランドを推奨する。
    - ビジュアル検索: Google フォト に保存された画像を「見て」、7 桁のナンバープレート番号を取得する。
    - 具体的なコンテキスト把握: Gmail 内の過去のメールを検索し、車両の正確なトリム(グレード、仕様)を特定する。
  - **旅行計画:**  
Gmail とフォトにある家族の関心や過去の旅行履歴を分析し、夜行列車の旅程や適切なボードゲームを具体的に提案する形で、春休みの旅程を計画する。
  - **パーソナライズされたライフスタイル提案:**  
ユーザーの履歴に基づき、書籍、番組、衣料品について個別最適化されたおすすめを提供する。

## GoogleがPersonal IntelligenceをGeminiに導入、Googleアプリと連携するハイパー・パーソナライズドAI

Gemini アプリ向けのベータ機能として Personal Intelligence(パーソナル インテリジェンス)を Google はリリースした。

### 提供状況

個人アカウントを使用する、米国の Google AI Pro および AI Ultra 購読者向けに Personal Intelligence は現在提供中です。Web、Android、iOS で利用できます。

今後は、無料ユーザーと、より多くの国、および 検索の AI Mode への統合が計画されています。

—

Personal Intelligence が AI Mode にも適用され、かつユーザーが日常的に AI Mode を利用するようになったとしたら、単一の「順位」という概念が存在しなくなりそうです。Personal Intelligence による「ハイパー・パーソナライゼーション」では、検索結果はもはや普遍的な「トップ 10」リストではなくなり、ユーザー自身のメール、写真、過去の行動に基づいた、個別最適化された回答が表示されるようになります。

これは、従来の SEO ツールでは正確なランキングをレポートすることが極めて困難になることも意味します。測定指標は、順位ではなく 存在感や引用、影響力へと移行するでしょう。

また、ゼロクリック検索にさらに拍車をかけそうです。車のタイヤサイズや旅行履歴といった具体的な詳細を直接回答することで、ウェブサイトを訪問せずともユーザーの検索意図が満たされます。

Personal Intelligence は、ユーザー視点ではとても便利な機能になりそうですが、SEO 視点では要注意な機能です。

プラットフォーム横断でのブランド一貫性や、正確で信頼性がある情報源として認知されることがいっそう重要になります。